



平成24年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成23年9月2日

上場会社名 モロゾフ株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 信二 (TEL) 078-822-5000
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 尾崎 史朗 配当支払開始予定日 -
 四半期報告書提出予定日 平成23年9月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年1月期第2四半期の業績 (平成23年2月1日～平成23年7月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年1月期第2四半期	12,677	△2.4	406	448.1	461	321.5	145	290.3
23年1月期第2四半期	12,985	△3.4	74	△41.3	109	△38.7	37	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年1月期第2四半期	4	01	-	-
23年1月期第2四半期	1	03	-	-

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
24年1月期第2四半期	18,147	10,740	10,740	10,740	59.2	296	24	
23年1月期	19,412	10,761	10,761	10,761	55.4	296	80	

(参考) 自己資本 24年1月期第2四半期 10,740百万円 23年1月期 10,761百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年1月期	-	-	0	00	-	-	4	00
24年1月期	-	-	0	00	-	-	-	-
24年1月期 (予想)	-	-	-	-	-	-	4	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 有・無

3. 平成24年1月期の業績予想 (平成23年2月1日～平成24年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	26,200	△1.9	720	39.8	730	43.1	220	37.5	6	07

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有・無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有・無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有・無

② ①以外の変更：有・無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年1月期2Q	36,692,267株	23年1月期	36,692,267株
24年1月期2Q	435,269株	23年1月期	434,626株
24年1月期2Q	36,257,561株	23年1月期2Q	36,288,649株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、3ページ【当四半期の業績等に関する定性的情報】（3）業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(第2四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
販売情報	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国を中心とした海外経済の改善などを背景に緩やかな回復基調にありましたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による企業の生産活動の低下や個人消費の冷え込みなどにより、厳しい状況となりました。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、3月までは東日本大震災による影響もあり予定を大きく下回りましたが、4月からは震災復興需要や夏季商品、東京土産市場向け新商品などの売上が好調に推移いたしました。その結果、当第2四半期累計期間の売上高は12,677百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

損益面におきましては、減収の影響はあったものの、売上原価率の改善、経費の削減や人件費抑制などの効果により、営業利益は406百万円（前年同期比448.1%増）、経常利益は461百万円（前年同期比321.5%増）となりました。四半期純利益につきましては、東日本大震災の影響による特別損失の計上はあったものの、145百万円（前年同期比290.3%増）となりました。

[菓子部門]

干菓子につきましては、震災の復興需要や夏季ギフト商品、東京土産市場向け新商品「コルネ de コルネ東京」の売上好調などの増収要因はありましたが、震災による店舗の休業、消費マインド低下による影響は大きく、前年同期を若干下回る売上高となりました。洋生菓子につきましても、カスタードプリンをはじめとするチルドデザートへの復調はあったものの半生菓子などが低調に推移し、前年同期を下回る売上高となりました。

その結果、菓子売上高は11,815百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

[喫茶・レストラン部門]

店舗の改装、メニュー再編、集客イベントの開催などにより売上拡大を図りましたが、退店に伴う売上減少や震災の影響もあり、喫茶・レストラン売上高は862百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第2四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ1,264百万円減少し、18,147百万円となりました。資産の増減の主なもの、有価証券の増加額1,335百万円、商品及び製品の減少額1,528百万円、受取手形及び売掛金の減少額1,351百万円であります。負債は前事業年度末に比べ1,243百万円減少し、7,406百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少額820百万円、未払法人税等の減少額172百万円、長期借入金の減少額134百万円によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ20百万円減少し、10,740百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少額20百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ414百万円増加し、当第2四半期会計期間末には1,513百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、たな卸資産の減少、仕入債務の減少等により、1,945百万円の収入（前年同四半期累計期間は2,540百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入・払戻による純支出、有価証券の取得・売却及び償還による純支出、有形及び無形固定資産の取得・売却による純支出等により、1,234百万円の支出（前年同四半期累計期間は1,265百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出、配当金の支払等により、296百万円の支出（前年同四半期累計期間は714百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年8月31日に発表いたしました平成24年1月期の通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

記載すべき重要な事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業利益及び経常利益は973千円、税引前四半期純利益は45,224千円、それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は56,457千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	912,800	798,853
受取手形及び売掛金	3,258,025	4,609,754
有価証券	1,635,204	300,148
商品及び製品	442,636	1,971,278
仕掛品	687,189	214,427
原材料及び貯蔵品	358,447	362,293
その他	338,402	299,892
貸倒引当金	△13,200	△18,300
流動資産合計	7,619,505	8,538,349
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,942,125	3,048,488
土地	3,472,326	3,484,452
その他（純額）	2,131,426	2,253,379
有形固定資産合計	8,545,878	8,786,321
無形固定資産	86,429	97,784
投資その他の資産		
投資有価証券	1,319,729	1,305,310
その他	576,825	684,568
貸倒引当金	△800	△300
投資その他の資産合計	1,895,754	1,989,579
固定資産合計	10,528,063	10,873,685
資産合計	18,147,568	19,412,034

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,938,211	2,758,956
短期借入金	2,118,400	2,118,400
未払法人税等	216,141	388,432
賞与引当金	217,520	238,560
その他	1,080,721	1,160,121
流動負債合計	5,570,994	6,664,471
固定負債		
長期借入金	1,223,200	1,357,400
退職給付引当金	73,861	53,685
環境対策引当金	14,513	14,513
その他	524,339	560,564
固定負債合計	1,835,913	1,986,163
負債合計	7,406,908	8,650,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,256	3,921,265
利益剰余金	3,605,873	3,607,133
自己株式	△113,428	△113,249
株主資本合計	11,151,169	11,152,616
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,602	17,276
土地再評価差額金	△406,906	△408,494
評価・換算差額等合計	△410,509	△391,217
純資産合計	10,740,660	10,761,399
負債純資産合計	18,147,568	19,412,034

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)
売上高	12,985,570	12,677,539
売上原価	7,263,156	6,876,191
売上総利益	5,722,414	5,801,348
販売費及び一般管理費	5,648,236	5,394,773
営業利益	74,177	406,575
営業外収益		
受取利息	3,776	3,383
受取配当金	23,708	21,236
受取賃貸料	6,919	6,832
利用分量配当金	23,514	42,692
その他	25,296	16,576
営業外収益合計	83,215	90,721
営業外費用		
支払利息	30,695	29,123
休止固定資産維持費用	10,196	—
賃貸費用	4,677	5,037
その他	2,428	2,030
営業外費用合計	47,997	36,191
経常利益	109,395	461,105
特別利益		
固定資産売却益	31,610	278
投資有価証券売却益	6,570	—
貸倒引当金戻入額	6,694	5,108
特別利益合計	44,874	5,387
特別損失		
固定資産除売却損	24,123	14,510
減損損失	—	21,527
退職特別加算金	—	18,194
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	44,251
災害による損失	—	44,920
特別損失合計	24,123	143,403
税引前四半期純利益	130,146	323,090
法人税、住民税及び事業税	214,219	192,203
法人税等調整額	△121,317	△14,471
法人税等合計	92,902	177,731
四半期純利益	37,244	145,358

(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)	当第2四半期会計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)
売上高	5,518,482	5,725,952
売上原価	3,136,818	3,070,686
売上総利益	2,381,664	2,655,265
販売費及び一般管理費	2,716,105	2,656,537
営業損失(△)	△334,440	△1,271
営業外収益		
受取利息	2,122	2,034
受取配当金	22,974	20,395
受取賃貸料	3,468	3,424
利用分量配当金	23,514	42,692
その他	7,877	9,237
営業外収益合計	59,956	77,785
営業外費用		
支払利息	15,645	14,639
休止固定資産維持費用	1,868	—
賃貸費用	2,348	2,775
その他	1,751	836
営業外費用合計	21,614	18,250
経常利益又は経常損失(△)	△296,098	58,263
特別利益		
固定資産売却益	31,610	—
投資有価証券売却益	2,796	—
特別利益合計	34,406	—
特別損失		
固定資産除売却損	6,339	9,714
退職特別加算金	—	18,194
災害による損失	—	7,998
特別損失合計	6,339	35,908
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△268,031	22,355
法人税、住民税及び事業税	△120,855	△85,344
法人税等調整額	24,210	103,680
法人税等合計	△96,645	18,335
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△171,385	4,019

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	130,146	323,090
減価償却費	500,475	448,176
減損損失	—	21,527
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,670	△21,040
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	557	20,175
前払年金費用の増減額 (△は増加)	174,054	89,806
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30,200	△4,600
支払利息	30,695	29,123
受取利息及び受取配当金	△27,484	△24,620
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,570	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△7,486	14,231
売上債権の増減額 (△は増加)	1,495,688	1,351,729
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,172,665	1,059,726
仕入債務の増減額 (△は減少)	△894,256	△820,744
その他	△29,434	△171,814
小計	2,482,181	2,314,766
利息及び配当金の受取額	27,037	23,095
利息の支払額	△30,928	△29,247
法人税等の支払額	61,978	△363,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,540,269	1,945,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,200,000	△700,000
定期預金の払戻による収入	700,000	500,000
有価証券の取得による支出	△700,560	△1,335,764
有価証券の売却及び償還による収入	200,358	499,887
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,031,531	△172,217
有形及び無形固定資産の売却による収入	760,943	5,895
投資有価証券の取得による支出	△7,314	△49,787
投資有価証券の売却及び償還による収入	39,898	258
その他	△27,168	16,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,265,374	△1,234,883
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,200,000	—
長期借入れによる収入	670,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△134,200
リース債務の返済による支出	△18,300	△18,300
配当金の支払額	△144,164	△143,666
その他	△21,569	△187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△714,033	△296,354
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	560,860	414,002
現金及び現金同等物の期首残高	628,124	1,099,001
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,188,985	1,513,004

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第2四半期累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)	前年同四半期比 (%)
干菓子群 (千円)	8,371,565	98.8
洋生菓子群 (千円)	3,096,974	93.5
その他菓子群 (千円)	346,785	104.6
菓子部門計 (千円)	11,815,324	97.5
喫茶・レストラン (千円)	862,214	99.0
合計 (千円)	12,677,539	97.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

菓子部門における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分 (商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、セピアの宝石、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 (焼菓子) アルカディア、オデット、ティーブレイク、ファヤージュ等。 (レトルト菓子) ファンシーデザート、白いチーズケーキ、ザ・プリン、フルーツオブフルーツ、凍らせてシャーベット等。 (詰合せ) ハッピーパーティー、サマーロイヤルタイム、サマーイング等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、カフェデザート等。 (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 (半生菓子) ブロードランド、ハイランド等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。